



紫雲児の心

No. 令和7年9月30日
新発田市立紫雲寺中学校

TEL : 0254 (41) 4000

FAX : 0254 (41) 2235

紫雲寺中ホームページアドレス
<http://shiunjihs.shibata.ed.jp>

失敗は成功のもと～失敗を恐れず挑戦しよう！～

校長 五十嵐 めぐみ

9月1日（月）から2学期が始まりました。夏休みには、心と身体をゆっくり休めたり、今しかできない貴重な体験をしたりして、始業式当日は元気に登校してきた生徒の皆さんの顔を見ることができました。始業式では、全校生徒に向けて以下のような話をしました。

夏休みに行われたことで、私が心に残っていることを紹介します。わたしの主張大会での、須貝一心さんの発表です。一心さんは、世界的に有名な物理学者・アインシュタインの言葉を引用して、自分が失敗を重ねながらも挑戦し続け、苦手を克服した経験を話してくれました。私が特に印象に残っているのは、「人は、多くの成功よりも、たった1回の失敗に目を向ける。」ということです。アインシュタインはこうも言ったそうです。「絶対に失敗しない人がいる。それは、何もしない人だ。」と。一心さんは、「自分は失敗したから成長できた。失敗を恐れず挑戦しよう。苦手なことにも挑戦し、成長しよう。」と、自分の主張を力強く述べていました。

何もしなければ失敗しませんが、成長もできません。失敗したくないからと挑戦しないのは、とてももったいないです。失敗は成功のもと。失敗した時に、誰かのせいにしたり、過去を悔やんだりしていたのでは、成功にはつながりません。一心さんは、何度失敗しても諦めずに、「なぜうまくいかないのだろう？」と考え、改善の工夫をしたそうです。他人と過去は変えられませんが、自分と未来は変えられます。「自分は」どうすればよいか、「これから」どうすればよいかを考え、実践することが大切です。

2学期は、体育祭や合唱発表会などの行事が多くあり、勉強も難しくなります。うまくいかないこともあるでしょう。でも、「失敗したくないから」と挑戦しないで諦めるのではなく、勇気をもっていろんなことに挑戦してください。もし失敗しても、誰かのせいにしたり過去を悔やんだりするのではなく、一心さんのように、「なぜ失敗したのだろうか？」「どうすればうまくいくのだろうか？」と、前向きに考え、挑戦し続けてください。そうすれば、必ず成長します。やらなければならないことがたくさんある2学期ですが、どうせやるなら前向きに挑戦しましょう。皆さんが、いろいろな経験を通して成長していく姿を見るのを、私はとても楽しみにしています。良い2学期にしましょう！

2学期が始まるとすぐに体育祭に向けての準備や練習が忙しくなりましたが、みんなで協力して頑張って、19日（金）には、さわやかな秋晴れの下で、全校生徒が力を出し切り、素晴らしい体育祭を行ってくれました。中学校時代のこのような経験は、今後の生徒たちの人生の中で必ず生きてきます。一人ではできないことでも、みんなで力を合わせればできるということを、生徒の皆さんは行動で示してくれました。

平日開催にもかかわらず、大勢の皆様にご観戦いただき、ありがとうございました。